

第34回 国民文化祭・にいがた2019
第19回 全国障害者芸術・文化祭にいがた大会
応援事業

企画展示

マンガとはナンダ

児童マンガの世界から

2019年 4/2(火) ▶ 5/26(日)

主催 | にいがた文化の記憶館、新潟日報社
共催 | 新潟日報美術復興財団、NIT、BSN新潟放送
協力企業 | 田村紙造株式会社
協力 | 新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家、
にいがたマンガ大賞実行委員会、寺田ヒロオ研究会、
新潟市湖東歴史民俗資料館、新潟市立中央図書館、
新潟県立新潟中央高等学校、新潟県立新発田高等学校同窓会、
新潟市歴史博物館、新潟市美術館、新潟かみしばいクラブ

紹介している
新潟のマンガ家
寺田ヒロオ
赤塚不二夫
聖悠紀
魔夜峰央
小林まこと
近藤ようこ
高野文子
安田弘之
小川悦司
など



関連イベント1 月いちレクチャー特別編

講演会「新潟におけるマンガ・アニメ
事業の現状—地方からの挑戦—」
終了しました。
2019. 4. 27 [土]

午後2時～3時 (予定)

さかたふみひこ

講師 | 坂田文彦氏

新潟市マンガ・アニメ情報館、
新潟市マンガの家 統括館長
同人誌即売会ガタケット代表



18歳でガタケット創設に関わり、マンガ・アニメ文化をけん引し続ける坂田文彦館長からご講演頂きます。当日は質問タイムも設けます!

[坂田文彦氏 profile] 新潟市生まれ。ガタケット創設に関わった後上京、アニメーターとして原画を手掛ける。1989年、ガタケット代表に就任後、新潟にいながらマンガに関わることでできる場作りに力を注ぐ。行政関係では「にいがたマンガ大賞」副会長(1999~)、「がたふえす」共催(2011~)、新潟市マンガ・アニメ情報館、新潟市マンガの家統括館長(2013~)。

会場 | にいがた文化の記憶館展示室内

参加費 | 無料(当日の入館券が必要)

定員 | 40名(先着順、要事前申込)

関連イベント2 月いちレクチャー特別編

なつかしの紙芝居

2019. 5. 25 [土] 午後2時～3時 (予定)

実演 | 新潟かみしばいクラブの皆さま

会場 | にいがた文化の記憶館 展示室内

参加費 | 無料(当日の入館券が必要)

定員 | 40名(先着順、要事前申込)

内容 | 「黄金バット」や「丹下左膳」など、なつかしの紙芝居を実演して頂きます。また、当日皆さまからのご要望に応じてお話を選ぶ“選書式”での紙芝居実演もあります。

企画展示「マンガとはナンダ」での「なつかしの紙芝居」展示コーナー



紙芝居舞台・拍子木は新潟市歴史博物館蔵

イベントのお申し込み方法

- ◆メール、FAX、往復はがきのいずれかに、イベント名と「①氏名、②郵便番号・住所、③電話(FAX)番号」をご記入の上、以下の宛て先までお送りください。
- ◆1通につき1名様までのご応募とします。
- ◆お申し込み時と同じ方法で折り返し受講券をお送りしますので、上記いずれかの方法でお申し込みください。当館ホームページのお問い合わせフォームからもお申し込みできます(その場合はメールで受講券をお送りします)。

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ5階 にいがた文化の記憶館
TEL 025-250-7171 / FAX 025-250-7040 / E-MAIL. kiokukan@honey.ocn.ne.jp

お申し込み用紙 (参加を希望するイベントの左端の枠に○を記入してください。後日受講券をお送りします。)

<input type="checkbox"/>	[関連イベント1] 4月27日 講演会「新潟におけるマンガ・アニメ事業の現状—地方からの挑戦—」
<input type="checkbox"/>	[関連イベント2] 5月25日 なつかしの紙芝居

① 氏名

② 住所 〒

③ 電話番号

FAX

